

# 1 人口動態の説明

1. 対象期間 2004年(平成16年).1.1～2004年(平成16年).12.31

## 2. 用語の解説

自然増加	出生数から死亡数を減じたものをいう。
乳児死亡	生後1年未満の死亡をいう。
新生児死亡	生後4週未満の死亡をいう。
早期新生児死亡	生後1週未満の死亡をいう。
死産	妊娠12週(妊娠第4月)以後の死児の出産をいい、死児とは、出産後において心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認めないものをいう。
自然死産と人工死産	人工死産とは、胎児の母体生存が確実であるときに、人工的処置(胎児又は付属物に対する措置及び陣痛促進剤の使用)を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。 なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。 (1) 胎児を出生させることを目的とした場合 (2) 母体内の胎児が生死不明か、又は死亡している場合
周産期死亡	妊娠満22週(154日)以後の死産に早期新生児死亡を加えたものをいう。
年少人口	15歳未満人口をいう。
生産年齢人口	15歳以上65歳未満人口をいう。
老年人口	65歳以上人口をいう。

## 3. 各比率の算出方法

従属人口指数 = (年少人口 + 老年人口) / 生産年齢人口 × 100

年少人口指数 = 年少人口 / 生産年齢人口 × 100

老年人口指数 = 老年人口 / 生産年齢人口 × 100

老年化指数 = 老年人口 / 年少人口 × 100

出生率 = 年間出生数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

死亡率 = 年間死亡数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

死因別死亡率 = 死因別死亡数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳 × 100,000

乳児死亡率 = 年間乳児死亡数 / 年間出生数 × 1,000

新生児死亡率 = 年間新生児死亡数 / 年間出生数 × 1,000

自然増加率 = 自然増加数 / 9 月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

死産率 = 年間死産数 / 年間出産数 ( 出生数 + 死産数 ) × 1,000

自然死産率 = 年間自然死産数 / 年間出産数 ( 出生数 + 死産数 ) × 1,000

人工死産数 = 年間人工死産数 / 年間出産数 ( 出生数 + 死産数 ) × 1,000

周産期死亡率 = 年間周産期死亡数 / 年間出産数 ( 出生数 + 妊娠満 22 週以後の死産数 ) × 1,000

婚姻率 = 年間婚姻届出件数 / 9 月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

離婚率 = 年間離婚届出件数 / 9 月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

合計特殊出生率 ( 粗再生産率 ) = ( 母の年齢別出生数 / 年齢別女子人口 ) 15 歳から 49 歳までの合計  
1 人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

総再生産率 = ( 母の年齢別女兒出生数 / 年齢別女子人口 ) 15 歳から 49 歳までの合計  
合計特殊出生率の場合は生まれる子は男女両方を含んでいるが、総再生産率はこれを女兒だけについて求めた指数で、1 人の女子がその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの女兒数に相当する。

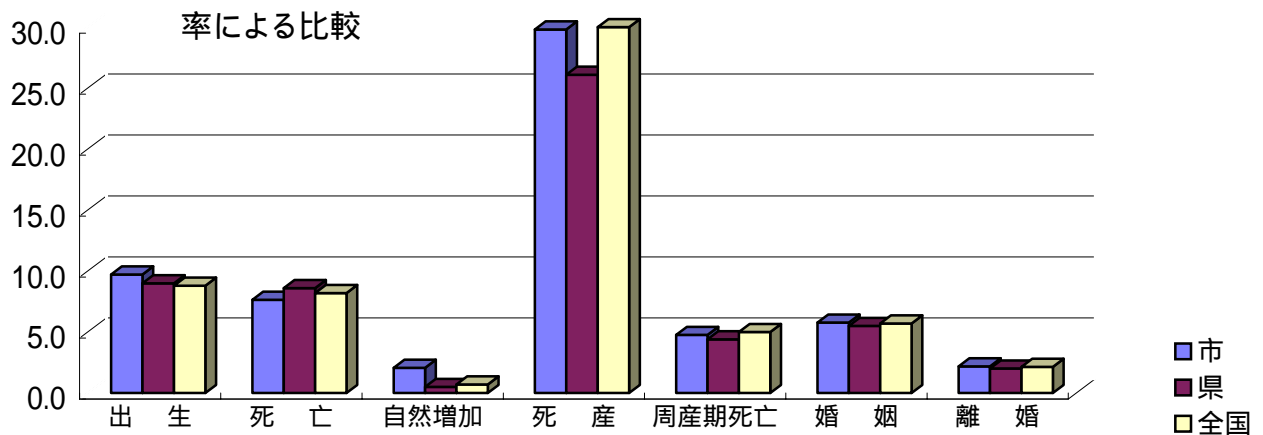
年齢調整死亡率 = ( 観察集団の各年齢 ( 年齢階級 ) の死亡率 ) × ( 基準人口集団のその年齢  
( 年齢階級 ) の人口 ) の各年齢 ( 年齢階級 ) の総和 / 基準人口集団の総数  
年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率。基準人口は、  
昭和 60 年モデル人口を使用。

# 総覧

	実数			率				平均発生間隔			
	2004	2003	増減	市 (前年)	県	全国	市		全国		
							分	秒	分	秒	
<b>出生</b>	<b>3,970</b>	<b>4,091</b>	<b>121</b>	<b>9.7 (10.0)</b>	<b>9.0</b>	<b>8.8</b>	<b>132</b>	<b>23</b>		<b>28</b>	
男	2,040	2,112	72	10.3 (10.7)	9.6	9.2	257	38		56	
女	1,930	1,979	49	9.2 (9.4)	8.5	8.4	272	19		58	
<b>死亡</b>	<b>3,126</b>	<b>3,164</b>	<b>38</b>	<b>7.6 (7.7)</b>	<b>8.6</b>	<b>8.2</b>	<b>168</b>	<b>8</b>		<b>31</b>	
男	1,690	1,753	63	8.5 (8.8)	9.5	9.0	311	0		57	
女	1,436	1,411	25	6.8 (6.7)	7.7	7.3	366	1	1	7	
(再掲) 乳児死亡	6	8	2	1.5 (2.0)	2.6	2.8	87,600	0	168	49	
新生児死亡	3	4	1	0.8 (1.0)	1.4	1.5	175,200	0	324	56	
<b>自然増加</b>	<b>844</b>	<b>927</b>	<b>83</b>	<b>2.1 (2.3)</b>	<b>0.5</b>	<b>0.7</b>		...		...	
<b>死産</b>	<b>122</b>	<b>138</b>	<b>16</b>	<b>29.8 (32.6)</b>	<b>26.1</b>	<b>30.0</b>	<b>4,308</b>	<b>11</b>	<b>15</b>	<b>20</b>	
自然死産	46	45	1	11.2 (10.6)	11.0	12.5	11,426	5	36	53	
人工死産	76	93	17	18.6 (22.0)	15.2	17.5	6,915	47	26	15	
<b>周産期死亡</b>	<b>19</b>	<b>19</b>	<b>0</b>	<b>4.8 (4.6)</b>	<b>4.4</b>	<b>5.0</b>	<b>27,663</b>	<b>9</b>	<b>95</b>	<b>7</b>	
妊娠満22週以後の死産	18	16	2	4.5 (3.9)	3.6	3.9	29,200	0	120	58	
早期新生児死亡	1	3	2	0.3 (0.7)	0.7	1.1	525,600	0	445	8	
<b>婚姻</b>	<b>2,360</b>	<b>2,429</b>	<b>69</b>	<b>5.8 (5.9)</b>	<b>5.5</b>	<b>5.7</b>	<b>222</b>	<b>42</b>		<b>44</b>	
<b>離婚</b>	<b>894</b>	<b>1,012</b>	<b>118</b>	<b>2.19 (2.48)</b>	<b>2.01</b>	<b>2.15</b>	<b>587</b>	<b>55</b>	<b>1</b>	<b>57</b>	

	2004	2003	2002
<b>合計特殊出生率</b>	<b>1.44</b>	<b>1.45</b>	<b>1.44</b>
<b>年齢調整死亡率 男</b>	<b>4.8</b>	<b>5.1</b>	<b>5.4</b>
<b>年齢調整死亡率 女</b>	<b>3.3</b>	<b>3.3</b>	<b>3.5</b>

注) 1日 = 1440分



注) 率の算出方法は、それぞれ異なるので、各項目における比較に用いること。

## (1) 出生

表1 出生の動向

	出生数(人)			出生率			合計特殊出生率		
	2004	2003	2002	2004	2003	2002	2004	2003	2002
福山市	3,970	4,091	3,898	9.71	10.0	10.2	1.44	1.45	1.44
広島県	25,734	26,285	26,508	9.0	9.2	9.3	1.33	1.34	1.34
全国	1,110,721	1,123,610	1,153,855	8.8	8.9	9.2	1.29	1.29	1.32

注) 出生率は人口千人対である。

表2 出生時の平均体重及び2500g未満の出生数

	総数			男			女		
	平均体重 (kg)	2500g未満の出生		平均体重 (kg)	2500g未満の出生		平均体重 (kg)	2500g未満の出生	
		実数(人)	%		実数(人)	%		実数(人)	%
福山市	3.02	374	9.4	3.05	163	8.0	2.98	211	10.9
広島県	3.01	2,389	9.3	3.05	1,099	8.3	2.97	1,290	10.3
全国	3.01	104,832	9.4	3.05	47,851	8.4	2.97	56,981	10.5

2004年福山市出生数(男:2040人,女:1930人,計:3970人)

(参考)

福山市	総数		男		女	
	実数(人)	%	実数(人)	%	実数(人)	%
1500g未満の出生	32	0.8	20	1.0	12	0.6
1000g未満の出生	10	0.3	8	0.4	2	0.1

表3 平均出産年齢

(単位:歳)

父親	総数	第1子	第2子	第3子	第4子
	福山市	30.4	28.9	31.4	32.9
全国					
母親	総数	第1子	第2子	第3子	第4子
	福山市	29.5	28.1	30.1	31.9
全国	30.2	28.9	30.9	32.6	

表4 月別出生数

(単位:人)

出生月	男	女	計
1月	184	160	344
2月	146	160	306
3月	146	169	315
4月	157	161	318
5月	171	149	320
6月	148	153	301
7月	187	170	357
8月	176	178	354
9月	183	167	350
10月	176	147	323
11月	149	144	293
12月	217	172	389
計	2,040	1,930	3,970

表5 出生順位別出生数

(単位:人)

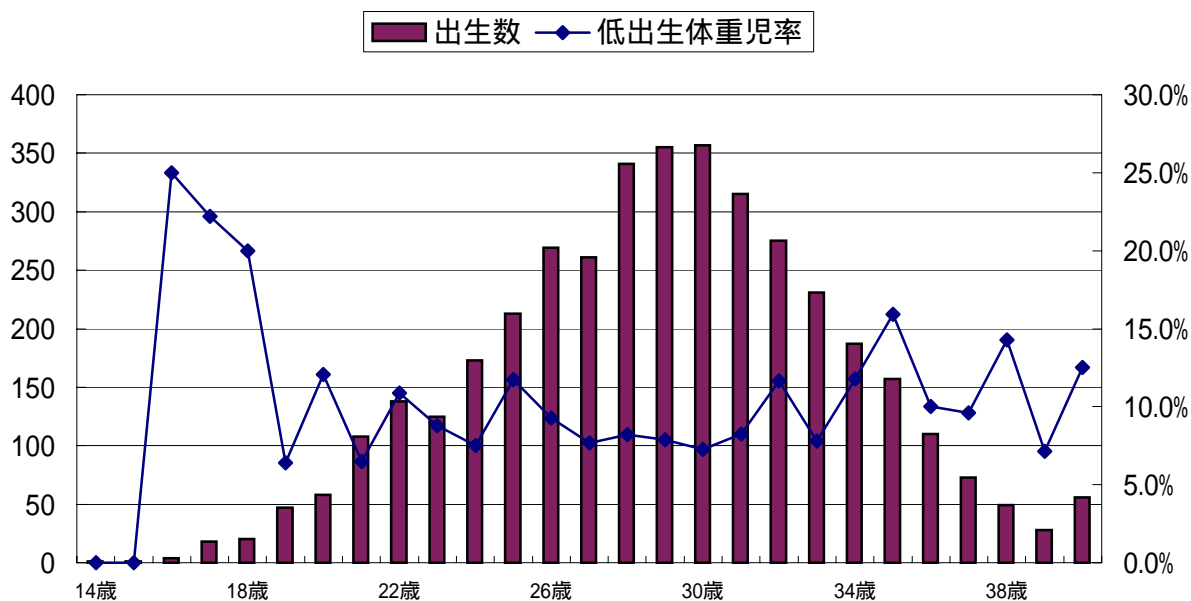
出生順位	男	女	計
第1子	958	907	1865
第2子	761	748	1509
第3子	256	225	481
第4子	50	36	86
第5子~	15	14	29
計	2,040	1,930	3,970

表6 年齢別出生数

母の年齢	出生数(人)	% <sup>1</sup>	低出生体重児(人)	% <sup>2</sup>
14歳	1		0	
15歳	1		0	
16歳	4		1	
17歳	18		4	
18歳	20		4	
19歳	47		3	
<b>10代</b>	<b>91</b>	<b>2.3%</b>	<b>12</b>	<b>13.2%</b>
20歳	58		7	
21歳	108		7	
22歳	138		15	
23歳	125		11	
24歳	173		13	
<b>20～24歳</b>	<b>602</b>	<b>15.2%</b>	<b>53</b>	<b>8.8%</b>
25歳	213		25	
26歳	269		25	
27歳	261		20	
28歳	341		28	
29歳	355		28	
<b>25～29歳</b>	<b>1,439</b>	<b>36.2%</b>	<b>126</b>	<b>8.8%</b>
30歳	357		26	
31歳	315		26	
32歳	275		32	
33歳	231		18	
34歳	187		22	
<b>30～34歳</b>	<b>1,365</b>	<b>34.4%</b>	<b>124</b>	<b>9.1%</b>
35歳	157		25	
36歳	110		11	
37歳	73		7	
38歳	49		7	
39歳	28		2	
<b>35～39歳</b>	<b>417</b>	<b>10.5%</b>	<b>52</b>	<b>12.5%</b>
<b>40歳～</b>	<b>56</b>	<b>1.4%</b>	<b>7</b>	<b>12.5%</b>
<b>合計</b>	<b>3,970</b>	<b>100%</b>	<b>374</b>	<b>9.4%</b>

注)「%<sup>1</sup>」は総出生数に占める各年代の出生割合。「%<sup>2</sup>」は各年代の出生数に占める低出生体重児の割合。

母親の年齢別出生割合



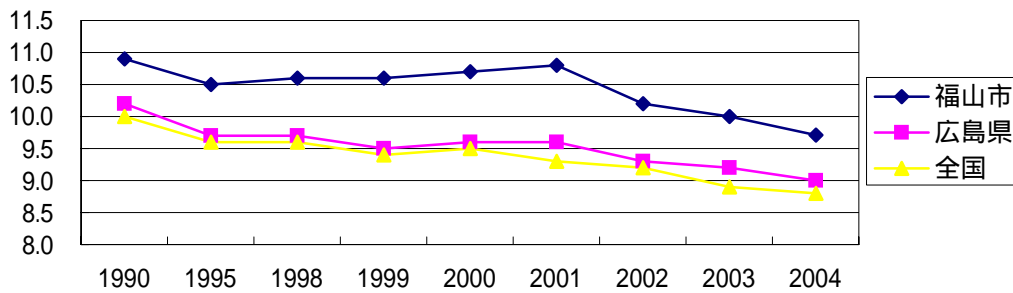
[各統計数値の推移]

表7 出生率及び合計特殊出生率の推移

区分	1990	1995	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
福山市	10.9	10.5	10.6	10.6	10.7	10.8	10.2	10.0	9.7
	1.68	1.57	1.50	1.50	1.54	1.52	1.44	1.45	1.44
広島県	10.2	9.7	9.7	9.5	9.6	9.6	9.3	9.2	9.0
	1.63	1.48	1.42	1.37	1.41	1.37	1.34	1.34	1.33
全国	10.0	9.6	9.6	9.4	9.5	9.3	9.2	8.9	8.8
	1.54	1.42	1.38	1.34	1.36	1.33	1.32	1.29	1.29

注) 上段が出生率, 下段が合計特殊出生率である。

出生率の推移



合計特殊出生率の推移

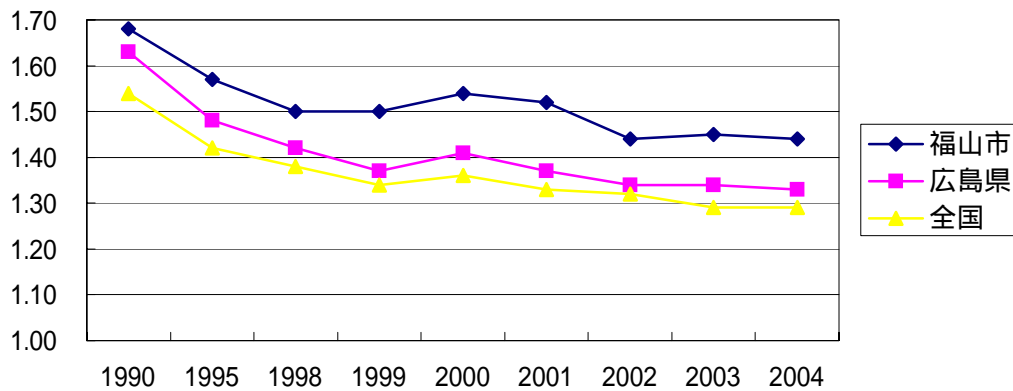


表8 10代(母の年齢)の出生数の推移

(単位:人)

年次	出生数	10代の出生数	
1998	4,029	70	1.7%
1999	4,041	75	1.9%
2000	4,054	96	2.4%
2001	4,118	98	2.4%
2002	3,898	87	2.2%
2003	4,091	94	2.3%
2004	3,970	91	2.3%

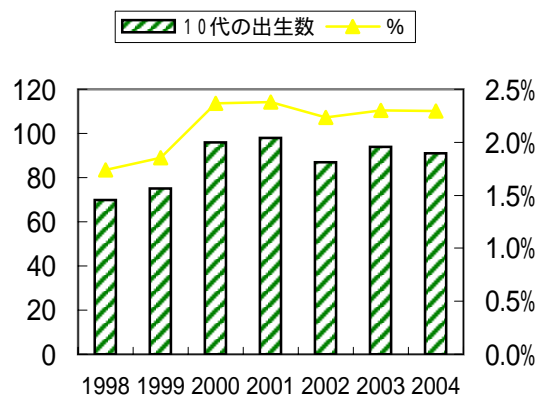


表9 低出生体重児の推移

(単位:人)

年次	出生数	2500g未満		1500g未満		1000g未満	
1998	4,029	310	7.7%	17	0.4%	6	0.1%
1999	4,041	342	8.5%	26	0.6%	14	0.3%
2000	4,054	348	8.6%	20	0.5%	10	0.2%
2001	4,118	366	8.9%	28	0.7%	12	0.3%
2002	3,898	356	9.1%	25	0.6%	10	0.3%
2003	4,091	361	8.8%	36	0.9%	16	0.4%
2004	3,970	374	9.4%	32	0.8%	10	0.3%

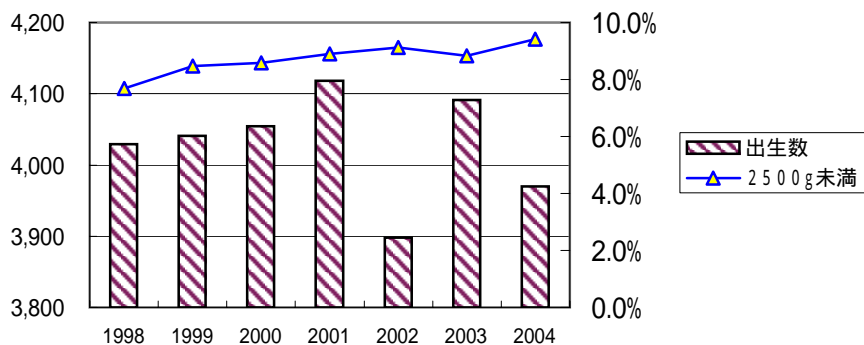


表10 平均出産年齢の推移

(父親)

(単位:歳)

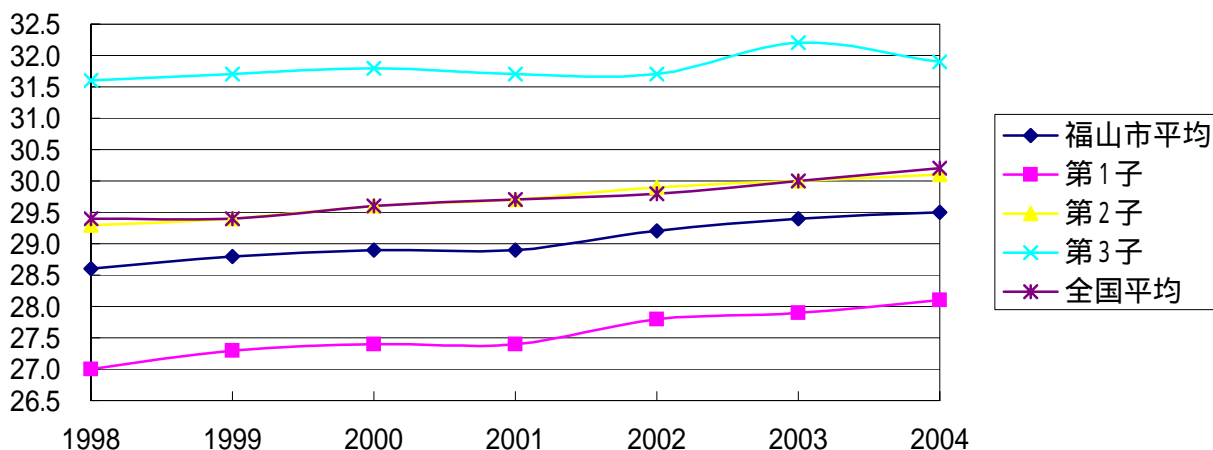
区分		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
福山市	総数	30.5	30.5	30.3	31.0	30.4	30.4	30.4
	第1子	28.6	28.7	28.5	29.4	28.9	28.7	28.9
	第2子	31.6	31.5	31.3	31.8	31.5	31.4	31.4
	第3子	33.4	33.5	34.1	34.0	32.6	33.2	32.9

(母親)

(単位:歳)

区分		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
福山市	総数	28.6	28.8	28.9	28.9	29.2	29.4	29.5
	第1子	27.0	27.3	27.4	27.4	27.8	27.9	28.1
	第2子	29.3	29.4	29.6	29.7	29.9	30.0	30.1
	第3子	31.6	31.7	31.8	31.7	31.7	32.2	31.9
全国	総数	29.4	29.4	29.6	29.7	29.8	30.0	30.2
	第1子	27.8	27.9	28.0	28.2	28.3	28.6	28.9
	第2子	30.1	30.2	30.4	30.4	30.6	30.7	30.9
	第3子	32.1	32.2	32.3	32.4	32.5	32.5	32.6

平均出産年齢の推移(母親)



## (2) 死亡

表1 死亡の動向

	死亡数(人)			死亡率		
	2004	2003	2002	2004	2003	2002
福山市	3,126	3,164	2,887	7.6	7.7	7.5
広島県	24,435	24,290	23,468	8.6	8.5	8.2
全国	1,028,602	1,014,951	982,379	8.2	8.0	7.8

注) 死亡率は人口千人対である。

表2 年齢調整死亡率の全国比較

	2004		2003		2002	
	男	女	男	女	男	女
福山市	4.8	3.3	5.1	3.3	5.4	3.5
全国	5.9	3.0	6.0	3.0	6.0	3.0

注) S60年モデル人口を基準に算出したもので、年齢調整死亡率は人口千人対である。

表3 死因順位

福山市					全国		広島県	
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	%	死因	死亡率	死因	死亡率
総数	全死因	3,126	764.9	100.0%	全死因	815.2	全死因	856.8
	悪性新生物	986	241.3	31.5%	悪性新生物	253.9	悪性新生物	262.5
	心疾患	501	122.6	16.0%	心疾患	126.5	心疾患	136.9
	脳血管疾患	328	80.3	10.5%	脳血管疾患	102.3	脳血管疾患	98.1
	肺炎	260	63.6	8.3%	肺炎	75.7	肺炎	81.8
	不慮の事故	136	33.3	4.4%	不慮の事故	30.3	不慮の事故	32.9
	老衰	94	23.0	3.0%	自殺	24.0	自殺	22.4
	自殺	79	19.3	2.5%	老衰	19.1	老衰	19.5
	腎不全	71	17.4	2.3%	腎不全	15.2	腎不全	16.0
	肝疾患	60	14.7	1.9%	肝疾患	12.6	肝疾患	13.7
	糖尿病	39	9.5	1.2%	慢性閉塞性肺疾患	10.7	慢性閉塞性肺疾患	12.9
男性	全死因	1,690	853.3	100.0%	全死因	904.4	全死因	946.0
	悪性新生物	588	296.9	34.8%	悪性新生物	313.5	悪性新生物	326.1
	心疾患	239	120.7	14.1%	心疾患	125.8	心疾患	132.6
	脳血管疾患	142	71.7	8.4%	脳血管疾患	99.9	脳血管疾患	92.7
	肺炎	140	70.7	8.3%	肺炎	83.3	肺炎	88.5
	不慮の事故	87	43.9	5.1%	不慮の事故	38.4	不慮の事故	41.0
	自殺	58	29.3	3.4%	自殺	35.6	自殺	33.4
	腎不全	42	21.2	2.5%	肝疾患	17.4	慢性閉塞性肺疾患	21.0
	肝疾患	39	19.7	2.3%	慢性閉塞性肺疾患	16.5	肝疾患	18.1
	慢性閉塞性肺疾患	32	16.2	1.9%	腎不全	14.3	腎不全	15.7
	老衰	27	13.6	1.6%	糖尿病	10.9	糖尿病	11.3
女性	全死因	1,436	681.7	100.0%	全死因	730.1	全死因	773.3
	悪性新生物	398	189.0	27.7%	悪性新生物	197.1	悪性新生物	203.1
	心疾患	262	124.4	18.2%	心疾患	127.2	心疾患	140.8
	脳血管疾患	186	88.3	13.0%	脳血管疾患	104.5	脳血管疾患	103.1
	肺炎	120	57.0	8.4%	肺炎	68.5	肺炎	75.4
	老衰	67	31.8	4.7%	老衰	27.8	老衰	27.3
	不慮の事故	49	23.3	3.4%	不慮の事故	22.5	不慮の事故	25.2
	腎不全	29	13.8	2.0%	腎不全	16.0	腎不全	16.1
	肝疾患	21	10.0	1.5%	自殺	12.8	自殺	12.2
	自殺	21	10.0	1.5%	糖尿病	9.2	肝疾患	9.6
	大動脈瘤及び解離	17	8.1	1.2%	肝疾患	8.0	糖尿病	8.1

注 1) 死因別死亡率は人口10万人対の人数を表す。  
 2) 「心疾患」は「心疾患(高血圧性を除く)」である。  
 3) 「%」は全死因に対する構成割合である。



表4 悪性新生物の部位別順位

福山市					全国		広島県	
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	2003年	死因	死亡率	死因	死亡率
総数	悪性新生物	986	241.3	231.2	悪性新生物	253.9	悪性新生物	262.5
	気管、気管支及び肺	176	43.1	42.3	気管、気管支及び肺	47.5	気管、気管支及び肺	47.0
	胃	172	42.1	38.9	胃	40.1	胃	40.0
	肝及び肝内胆管	165	40.4	31.3	肝及び肝内胆管	27.4	肝及び肝内胆管	39.9
	結腸	95	23.2	19.6	結腸	21.0	結腸	19.8
	膵	65	15.9	13.5	膵	17.6	膵	18.2
	胆のう及びその他の胆道	39	9.5	9.8	前立腺	14.4	前立腺	14.4
	乳房	27	6.6	5.6	胆のう及び他の胆道	13.0	胆のう及び他の胆道	12.0
	食道	24	5.9	7.8	直腸S状結腸移行部及び直腸	10.8	直腸S状結腸移行部及び直腸	10.4
	悪性リンパ腫	21	5.1	5.1	食道	8.9	子宮	8.5
	膀胱	21	5.1	5.9	子宮	8.6	乳房	7.7

男

福山市					全国		広島県	
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	2003年	死因	死亡率	死因	死亡率
男性	悪性新生物	588	296.9	291.1	悪性新生物	313.5	悪性新生物	326.1
	気管、気管支及び肺	125	63.1	69.1	気管、気管支及び肺	71.3	気管、気管支及び肺	70.8
	肝及び肝内胆管	110	55.5	45.4	胃	53.3	胃	54.6
	胃	107	54.0	49.4	肝及び肝内胆管	38.0	肝及び肝内胆管	54.5
	結腸	49	24.7	23.7	結腸	21.6	直腸S状結腸移行部及び直腸	20.7
	膵	37	18.7	15.6	膵	19.4	膵	20.3
	食道	19	9.6	13.1	食道	15.3	結腸	19.9
	前立腺	16	8.1	12.1	前立腺	14.4	前立腺	14.4
	直腸S状結腸移行部及び直腸	15	7.6	14.6	直腸S状結腸移行部及び直腸	13.8	食道	11.2
	白血病	15	7.6	4.0	胆のう及び他の胆道	12.1	胆のう及び他の胆道	10.9
	膀胱	15	7.6	8.6	悪性リンパ腫	7.8	悪性リンパ腫	8.7

女

福山市					全国		広島県	
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	2003年	死因	死亡率	死因	死亡率
女性	悪性新生物	398	189.0	174.8	悪性新生物	197.1	悪性新生物	203.1
	胃	65	30.9	29.0	胃	27.4	肝及び肝内胆管	26.3
	肝及び肝内胆管	55	26.1	18.1	気管、気管支及び肺	24.8	胃	26.3
	気管、気管支及び肺	51	24.2	17.1	結腸	20.4	気管、気管支及び肺	24.8
	結腸	46	21.8	15.7	肝及び肝内胆管	17.2	結腸	19.7
	膵	28	13.3	11.4	乳房	16.3	膵	16.2
	乳房	26	12.3	10.9	膵	16.0	乳房	14.9
	胆のう及びその他の胆道	25	11.9	11.9	胆のう及び他の胆道	13.8	胆のう及び他の胆道	13.1
	子宮	17	8.1	8.6	子宮	8.6	子宮	8.5
	卵巣	12	5.7	7.6	直腸S状結腸移行部及び直腸	7.8	直腸S状結腸移行部及び直腸	7.6
	悪性リンパ腫	10	4.7	4.8	卵巣	6.8	卵巣	6.5

(注) 死因別死亡率は人口10万人対の人数である。  
死亡率中「前立腺」は男人口10万人対、「子宮」及び「卵巣」は女人口10万人対である。

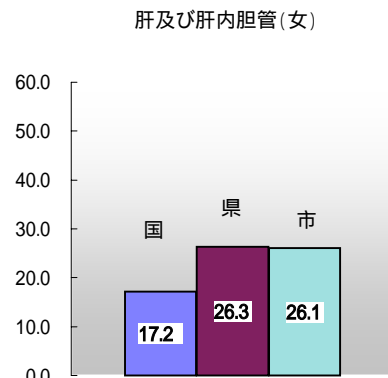
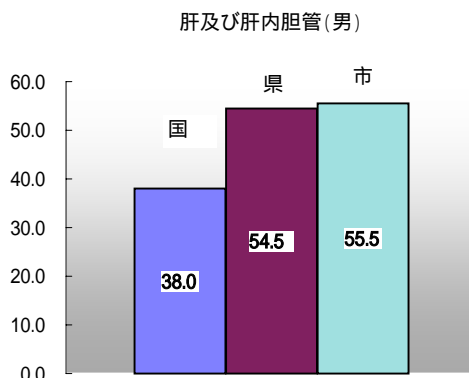
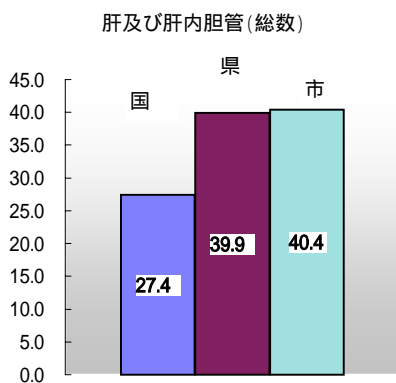


表5 年齢区分別死亡数及び死因順位表(上位5位)

0～4歳		第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		その他の死因	
各人数	死因	実数	死因	実数	死因	実数	死因	実数	死因	実数	死因	実数	
計 14	循環器系の先天奇形	3	不慮の事故	3	悪性新生物	2	胎児及び新生児の出血性障害	2			呼吸器及び消火器系の疾患など	4	
男 9	不慮の事故	2	悪性新生物	1	肝疾患	1	循環器系の先天奇形	1	出血性障害及び血液障害	1	呼吸器及び消火器系の疾患など	3	
女 5	循環器系の先天奇形	2	悪性新生物	1	退治及び新生児の出血性障害	1	不慮の事故	1					
<b>5～9歳</b>													
計 2	不慮の事故	1									その他の外因	1	
男 0													
女 2	不慮の事故	1									その他の外因	1	
<b>10～14歳</b>													
計 2	悪性新生物	1	不慮の事故	1									
男 2	悪性新生物	1	不慮の事故	1									
女 0													
<b>15～19歳</b>													
計 12	不慮の事故	7	心疾患	1	循環器系の先天奇形	1	自殺	1	悪性新生物	1	その他の新生物	1	
男 8	不慮の事故	4	悪性新生物	1	自殺	1	心疾患	1			その他の新生物	1	
女 4	不慮の事故	3	循環器系の先天奇形	1									
<b>20～24歳</b>													
計 5	自殺	2	不慮の事故	2							その他の神経系疾患	1	
男 4	自殺	2	不慮の事故	1							その他の神経系疾患	1	
女 1	不慮の事故	1											
<b>25～29歳</b>													
計 14	自殺	5	不慮の事故	5	悪性新生物	2	心疾患	1			その他の神経系疾患	1	
男 8	自殺	3	悪性新生物	2	不慮の事故	2	心疾患	1					
女 6	不慮の事故	3	自殺	2							その他の神経系疾患	1	
<b>30～34歳</b>													
計 16	心疾患	4	悪性新生物	3	自殺	3	不慮の事故	2	インフルエンザ	1	その他の新生物, 神経系の疾患など	3	
男 8	心疾患	3	自殺	3	不慮の事故	1	悪性新生物	1					
女 8	悪性新生物	2	インフルエンザ	1	心疾患	1	大動脈瘤及び解離	1	不慮の事故	1	その他の新生物, その他の神経系の疾患	2	
<b>35～39歳</b>													
計 18	悪性新生物	4	自殺	4	心疾患	4	不慮の事故	2	ウイルス肝炎	1	その他の神経系, 循環器系の疾患など	3	
男 11	悪性新生物	3	不慮の事故	2	自殺	2	心疾患	1	ウイルス肝炎	1	その他の神経系, 循環器系の疾患	2	
女 7	心疾患	3	自殺	2	悪性新生物	1	喘息	1					
<b>40～44歳</b>													
計 24	悪性新生物	7	自殺	7	心疾患	5	肝疾患	1	腎不全	1	脳血管疾患, 不慮の事故など	3	
男 14	自殺	6	心疾患	2	悪性新生物	1	肝疾患	1	腎不全	1	脳血管疾患, 不慮の事故など	3	
女 10	悪性新生物	6	心疾患	3	自殺	1							
<b>45～49歳</b>													
計 59	悪性新生物	20	心疾患	9	脳血管疾患	7	自殺	6	不慮の事故	6	肝疾患など	11	
男 44	悪性新生物	11	心疾患	8	脳血管疾患	6	不慮の事故	6	肝疾患	5	自殺, 高血圧性疾患など	8	
女 15	悪性新生物	9	自殺	3	心疾患	1	脳血管疾患	1			その他の症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1	

50～54歳

計	99	悪性新生物	43	自殺	11	心疾患	11	不慮の事故	7	肝疾患	6	脳血管疾患、ウイルス肝炎など	21
男	69	悪性新生物	25	自殺	11	心疾患	9	脳血管疾患	5	肝疾患	4	その他の新生物、不慮の事故など	15
女	30	悪性新生物	18	不慮の事故	4	心疾患	2	肝疾患	2	その他の新生物	2	その他の消化器系、神経系の疾患	2

55～59歳

計	170	悪性新生物	81	心疾患	20	自殺	14	肝疾患	10	脳血管疾患	8	不慮の事故、ウイルス性肝炎など	37
男	118	悪性新生物	56	心疾患	14	自殺	8	肝疾患	7	脳血管疾患	6	不慮の事故、ウイルス性肝炎など	27
女	52	悪性新生物	25	自殺	6	心疾患	6	肝疾患	3	脳血管疾患	2	髄膜炎、糖尿病など	10

60～64歳

計	191	悪性新生物	104	心疾患	23	脳血管疾患	14	自殺	7	肝疾患	6	肝炎、不慮の事故など	37
男	137	悪性新生物	70	心疾患	17	脳血管疾患	10	自殺	6	肝疾患	5	肺炎、不慮の事故など	29
女	54	悪性新生物	34	心疾患	6	脳血管疾患	4	ヘルニア及び腸閉塞	1	肝疾患	1	自殺、糖尿病など	8

65～69歳

計	219	悪性新生物	108	心疾患	29	脳血管疾患	23	肝疾患	8	不慮の事故	8	肺炎、自殺など	43
男	148	悪性新生物	73	心疾患	23	脳血管疾患	12	肝疾患	5	肺炎	5	不慮の事故、自殺など	30
女	71	悪性新生物	35	脳血管疾患	11	心疾患	6	肝疾患	3	不慮の事故	3	糖尿病、自殺など	13

70～74歳

計	332	悪性新生物	139	心疾患	50	脳血管疾患	22	不慮の事故	18	肺炎	13	慢性閉塞性肺疾患、ウイルス肝炎など	90
男	225	悪性新生物	93	心疾患	33	不慮の事故	13	肺炎	12	脳血管疾患	11	慢性閉塞性肺疾患、大動脈瘤及び解離など	63
女	107	悪性新生物	46	心疾患	17	脳血管疾患	11	ウイルス肝炎	5	不慮の事故	5	肺炎、肝疾患など	23

75～79歳

計	430	悪性新生物	158	心疾患	57	脳血管疾患	46	肺炎	41	不慮の事故	21	糖尿病、敗血症など	107
男	262	悪性新生物	106	肺炎	28	心疾患	26	脳血管疾患	26	不慮の事故	14	糖尿病、肝疾患など	62
女	168	悪性新生物	52	心疾患	31	脳血管疾患	20	肺炎	13	不慮の事故	7	敗血症、パーキンソン病など	45

80～84歳

計	492	悪性新生物	143	心疾患	85	脳血管疾患	55	肺炎	51	不慮の事故	18	腎不全、糖尿病など	140
男	256	悪性新生物	78	心疾患	40	肺炎	30	脳血管疾患	25	腎不全	10	不慮の事故、慢性閉塞性肺疾患など	73
女	236	悪性新生物	65	心疾患	45	脳血管疾患	30	肺炎	21	不慮の事故	9	肝疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患など	66

85～89歳

計	502	心疾患	100	悪性新生物	98	脳血管疾患	74	肺炎	61	腎不全	18	老衰、不慮の事故など	151
男	217	悪性新生物	41	心疾患	40	肺炎	34	脳血管疾患	21	腎不全	8	不慮の事故、老衰など	73
女	285	心疾患	60	悪性新生物	57	脳血管疾患	53	肺炎	27	腎不全	10	老衰、大動脈瘤及び解離など	78

90歳～

計	525	心疾患	102	肺炎	77	脳血管疾患	73	悪性新生物	72	老衰	69	腎不全、不慮の事故など	132
男	150	悪性新生物	26	肺炎	24	心疾患	21	脳血管疾患	19	老衰	17	腎不全、不慮の事故など	43
女	375	心疾患	81	脳血管疾患	54	肺炎	53	老衰	52	悪性新生物	46	腎不全、血管性及び詳細不明の痴呆	89

注 1)死因名は次のように省略した。

心疾患 心疾患(高血圧性を除く)

胎児及び新生児の出血性障害 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

2)死亡順位上位5位の内に、簡単死亡分類上「その他」と付くものは含めない。

総計 3,126 人

男 1,690 人

女 1,436 人

表6 主要死因(死亡率)の推移 (10万人対)

年次	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患
1998	211.5	100.7	93.6
1999	214.4	106.5	98.6
2000	218.9	102.2	92.7
2001	237.8	107.7	87.7
2002	240.8	110.1	89.7
2003	231.2	116.0	86.1
2004	241.3	122.6	80.3

注)心疾患は高血圧性を除くものである。

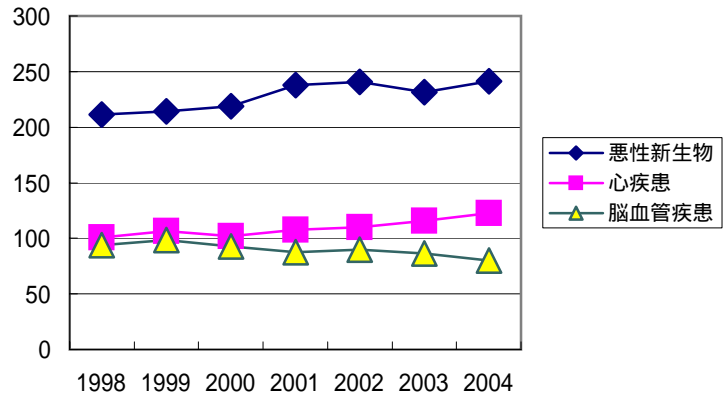


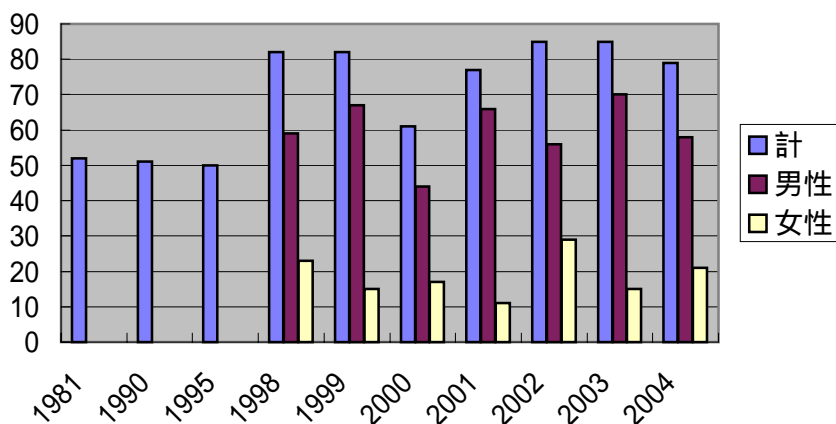
表7 自殺者の推移

(単位:人)

年次	自殺者数			死亡者数	%
	計	男	女		
1981	52	/		2,056	2.5%
1990	51			2,286	2.2%
1995	50			2,565	1.9%
1998	82	59	23	2,593	3.2%
1999	82	67	15	2,738	3.0%
2000	61	44	17	2,676	2.3%
2001	77	66	11	2,856	2.7%
2002	85	56	29	2,887	2.9%
2003	85	70	15	3,164	2.7%
2004	79	58	21	3,126	2.5%

注) 1995年以前は、県福山保健所の数値である。(福山市のみの数値ではない。)  
「%」は死亡者数に占める自殺者数の割合。

自殺者の推移



### (3) 死産

表1 妊娠期間別死産数

妊娠期間	自然死産		人工死産		計	
	実数(胎)	%	実数(胎)	%	実数(胎)	%
満12週以上16週未満	13	28.3%	37	48.7%	50	41.0%
16～20	11	23.9%	27	35.5%	38	31.1%
20～24	7	15.2%	12	15.8%	19	15.6%
24～28	5	10.9%	0	0.0%	5	4.1%
28～32	6	13.0%	0	0.0%	6	4.9%
32～36	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
36～40	4	8.7%	0	0.0%	4	3.3%
40～	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
<b>総数</b>	<b>46</b>		<b>76</b>		<b>122</b>	

再掲(非嫡出子) 妊娠期間	自然死産		人工死産		計	
	実数(胎)	%	実数(胎)	%	実数(胎)	%
満12週以上16週未満	3	42.9%	25	49.0%	28	48.3%
16～20	2	28.6%	17	33.3%	19	32.8%
20～24	1	14.3%	9	17.6%	10	17.2%
24～28	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
28～32	1	14.3%	0	0.0%	1	1.7%
32～36	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
36～40	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
40～	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
<b>総数</b>	<b>7</b>		<b>51</b>		<b>58</b>	

死産率(自然死産率・人口死産率) 29.8 (人)  
 嫡出子の死産率: 16.3 (人)  
 非嫡出子の死産率: 333.3 (人)  
 死産率は人口千人対である。

### (4) 婚姻

表1 平均婚姻年齢及び夫妻の年齢差

	(単位:歳)					
	全婚姻		初婚		年齢差	
	夫	妻	夫	妻	全婚姻	初婚
福山市	30.9	28.9	28.8	27.2	2.0	1.6
広島県	30.8	28.8	29.1	27.5	2.0	1.6
全国	31.5	29.2	29.6	27.8	2.3	1.8

表2 月別婚姻数

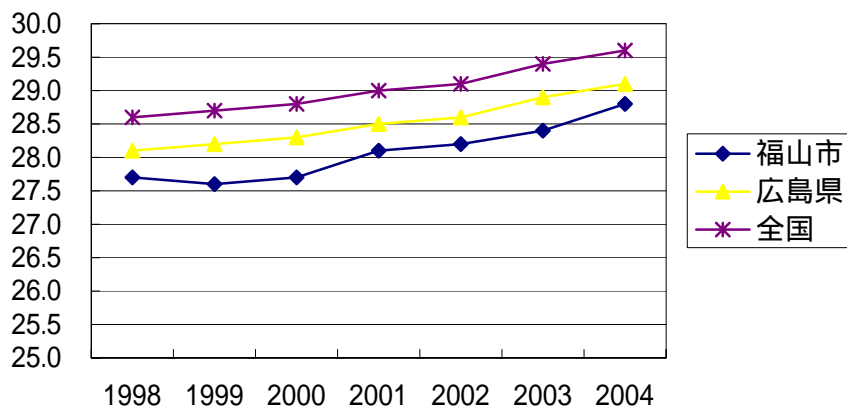
月	婚姻数(組)
1月	153
2月	197
3月	251
4月	212
5月	203
6月	193
7月	195
8月	160
9月	159
10月	199
11月	233
12月	205
計	2,360

表3 平均婚姻(初婚者)年齢の推移

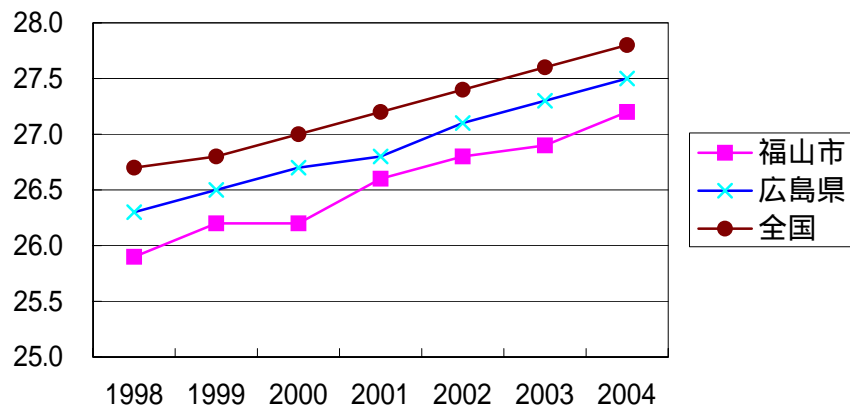
(単位:歳)

区分		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
福山市	夫	27.7	27.6	27.7	28.1	28.2	28.4	28.8
	妻	25.9	26.2	26.2	26.6	26.8	26.9	27.2
広島県	夫	28.1	28.2	28.3	28.5	28.6	28.9	29.1
	妻	26.3	26.5	26.7	26.8	27.1	27.3	27.5
全国	夫	28.6	28.7	28.8	29.0	29.1	29.4	29.6
	妻	26.7	26.8	27.0	27.2	27.4	27.6	27.8

夫の平均初婚年齢



妻の平均初婚年齢



## (5) 離婚

表1 同居期間別にみた離婚件数・平均同居期間

同居期間	福山市		全国	
	離婚件数	%	離婚件数	%
1年未満	61	7.6%	17,276	6.7%
1年以上～2年未満	69	8.6%	20,557	8.0%
2年以上～3年未満	66	8.2%	20,398	7.9%
3年以上～4年未満	61	7.6%	18,971	7.4%
4年以上～5年未満	50	6.2%	16,724	6.5%
<b>5年未満</b>	<b>307</b>	<b>38.3%</b>	<b>93,926</b>	<b>36.6%</b>
5年以上～10年未満	170	21.2%	58,923	22.9%
10年以上～15年未満	136	17.0%	36,701	14.3%
15年以上～20年未満	61	7.6%	25,317	9.9%
20年以上～25年未満	51	6.4%	19,041	7.4%
25年以上～30年未満	39	4.9%	11,449	4.5%
30年以上～35年未満	26	3.2%	6,758	2.6%
35年以上	12	1.5%	4,710	1.8%
<b>20年以上</b>	<b>128</b>	<b>16.0%</b>	<b>41,958</b>	<b>16.3%</b>
不詳	92		13,979	
合計	<b>894</b>	100%	<b>270,804</b>	100.0%
平均同居期間(年)	<b>10.2</b>		<b>10.5</b>	

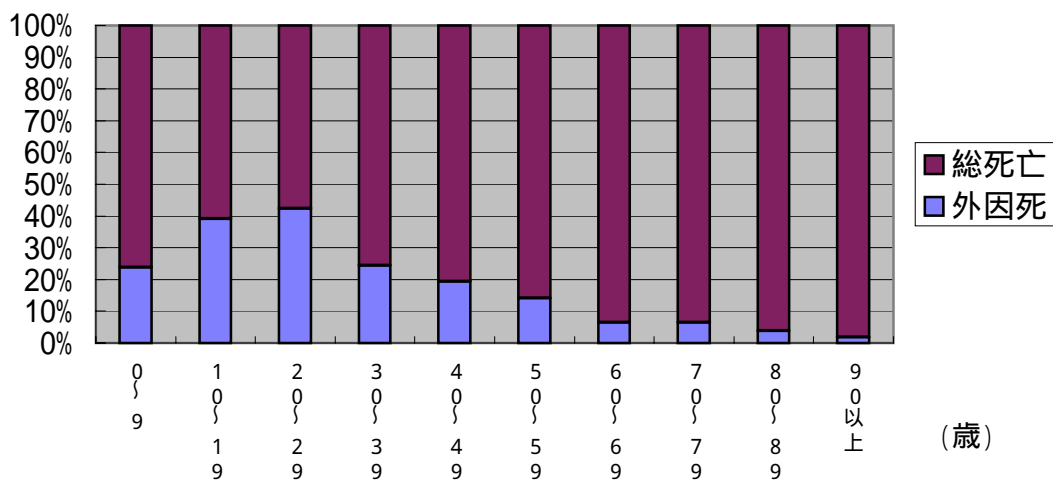
注)「%」は同居期間不詳を除いた総数に対する同居期間別の構成割合。

## (6) 参考

従属人口指数	50.7	年少人口	61,001 人
年少人口指数	22.5	生産年齢人口	271,122 人
老年人口指数	28.2	老年人口	76,577 人
老年化指数	125.5		
総再生産率	0.70		

各人口は2004年(平成16年)9月末日福山市住民基本台帳参照

年齢階級別に見た外因死の死亡総数に対する割合



外因死とは不慮の事故、自殺、他殺などである。